



10月のおたより

令和3年10月6日
認定こども園
東明幼稚園・とうめい保育園
文責 古賀 俊恵

空は高く青く澄み、園の周りの木々も楽し気に葉を揺すり、心地よくさわやかな季節をむかえました。子ども達は「運動会の練習」に励み、自分のできることを精一杯頑張り毎日を生き生きと活動しています。「運動会」当日はお家の方の前で、笑顔いっぱいの演技をしてくれると思います。子ども達の演技に大きな拍手を送ってください。子ども達はそれだけで嬉しくなり、百点満点の笑顔を見せてくれることでしょう。

佐世保の「まん延防止重点措置」が解除になったことを前向きにとらえ「運動会」も、計画通りに出来るのではないかと少し気持ち的に落ち着きました。しかし、「新型コロナウイルス感染症」がいつ猛威を奮うのかはわかりません。今、私たちに出来ることを徹底して行いながら生活をしていきたいと思っております。保護者の皆様のご協力の程をお願いいたします。



うんどうかい

- 1 日時・・・10月16日(土)
- 2 時間・・・ちゅうりっぷ組 8時30分
さくら組 9時30分
すみれ組 10時30分
- 3 場所・・・江上小体育館
- 4 駐車場・運動場・公民館駐車場
※雨天決行 ※大雨の時は連絡あり
※保護者の方も感染症対策を

朝、バスで登園してくる子ども、保護者と一緒に登園してくる子ども達の明るく元気な「挨拶」を聞くのが大好きで、事務室の前を通る子供たちの声を楽しみにしています。

ひとり一人大きな声で「おはようございます」「園長先生、おはよう」・・・と、それぞれの声で思い思いに挨拶をしていく子ども達。少し、気分が落ち込んでいるときなど、子ども達の元気な声に励まされています。癒されています。「今日も一日頑張りよう」という思いになります。

「挨拶の持つ力」本当にすごいですね。周りを明るくしてくれ、「ほっとした気持ち」にさせてくれます。



「泣く」

子どもは、ほんの少しのことで泣くことが多いのですが、中には、自分の気持ちを落ち着かせるために泣いてしまい、しばらく泣き続けます。

保育士もわかっているので、声だけかけて見守ります。すると、泣きやむのですが、また、「何かを思い出したように泣き始めます。」この繰り返しですが、最終的には、泣くことによって、自分の気持ちが落ち着くと、何事もなかったかのように靴を脱ぎ、教室に入り、朝の仕事を始めます。あとは、いつもの通り。子どもって不思議なもので、気持ちが落ち着き、納得するといつもの自分に戻ります。



ちいさい自分が

鳥も 悠遊

雲のゆうゆう

悠遊

ゆったり

ふうん

空を見上げて

悠遊

みつを

わかるから



にこにこ club について

新型コロナウイルス感染症のために、随分と長い間「にこにこ club」の開催をお休みしております。9月にまん延防止重点措置が解除されたことにより、開催の準備を行っております。ただ、すぐに開催するというのではなく、少し落ち着いた頃に始めたいと思っております。その場合は、ご連絡をさせていただきます。

